



あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま

広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2026

9

NO.889



広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2026

9

NO.889

ひとのうごき



人口 4,244人 (-9)
男 2,175人 女 2,069人



世帯数 2,190世帯 (+2)

8月31日現在 ()内は前月比



青少年センターの庁舎解体



新庁舎および文化交流施設のパース図



厚真町防災図上訓練



全戸配布した「第5次厚真町総合計画」の冊子



4月に運用開始した新消防庁舎

北海道胆振東部地震から8年 防災行政の進ちよくと課題

37人の尊い犠牲を伴った北海道胆振東部地震から9月6日で8年を迎えました。青少年センターの解体を皮切りに新庁舎周辺等整備事業も動き出し、町民と共に町の将来像を描く第5次厚真町総合計画策定など、未来への取

り組みが始まっています。震災やコロナ禍を乗り越え、町民と共に育む地域防災力は、色づき始めた厚真の地に着実に根をはわけています。昨年、宮坂町長は「減災の知識と備えを当たり前のこととして日常に広げることが、

復旧から復興を目指す私たちのもう一つの願いです」と呼びかけました。海溝型地震を見据えて、浜厚真地区で建設されている津波緊急避難施設などを目にする町民の方も多いでしょう。防災行政の進ちよくと課題をまとめました。

8月1日～8月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

厚真町公式SNS



お知らせや最新情報を発信しています！

広報あつまはインターネットでも！



厚真町ホームページ

トップページ下部のバナーから

広報あつま

Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



COVER

今月の表紙



国内一線級のサーフィン大会「北海道浜厚真プロアマオープン 北海道マスターズ」で、プロ昇格を目指して地元の丸山晴広、平田将大、村上慶砥の3選手が出場。ショートボード男子の村上選手は、予選第1ヒートでトップ通過しましたが、第2ラウンドで敗退。観客は、健闘をたたえる温かい拍手を贈りました。

復興・防災・減災 主なできごと(令和7年9月～)

令和7年

- 9月6日(土) 正午のサイレンに合わせ、慰霊碑前で黙とう
令和7年北海道胆振東部地震厚真町追悼式
- 11月4日(火) 吉野地区で胆振総合振興局主催の「震災復興祈念桜植樹会」

令和8年

- 3月17日(火) 町内の中学校で復興プロジェクト
「大地の息吹～厚真町復興応援ソング」始動
- 3月29日(日) 京町に移設した新消防庁舎で開庁式(4月1日運用開始)
- 5月20日(水) 「消えない光プロジェクト」で完全自律型街路灯の点灯式
- 6月7日(日) 南町自治会自主防災会初の避難訓練
- 6月20日(土) 日高幌内川上流で「あつま町の植樹会」
- 6月25日(木) 令和8年度厚真町防災会議
- 8月3日(月) 町教育委員会が新任・転入教職員の防災研修
- 8月6日(木) 令和8年度第1回厚真町津波防災地域づくり推進協議会
- 9月5日(土) 令和8年北海道胆振東部地震厚真町追悼式
- 9月6日(日) 正午のサイレンに合わせて黙とう



震災復興祈念桜植樹会



完全自立型街路灯の点灯式

進む防災行政



浜厚真に建設中の津波避難施設
上階へのスロープも見える

太平洋に面した浜厚真地区では、地震に伴う津波対策を進めています。同地区に居住している町民の皆さんをはじめ、浜厚真海浜公園利用の人命確保を最優先にした取り組みです。

その一つが、現在、建設を進めている津波避難施設(全高18m)です。北海道の津波浸水想定に対応した安全を確保しています。来年3月の完成を目指し、海浜公園のトイレ付近に建設中で、200人強の避難者が3日間過ごせる備蓄品も準備する予定です。

このほか、日高自動車道以南の避難路も拡充する予定です。多くのサッカーチームなどが利用する浜厚真野原公園には、防災行政無線の拡声器などを新設し、北海道開発局では日高自動車道2力所の緊急避難ポイントに加え、来年度中に新たに緊急避難ポイント1カ所を整備する予定です。

防災行政の課題



7月30日の厚真町防災図上訓練は
台風に伴う大雨を想定して対応を協議した

町は、胆振東部地震を教訓とし、北部地域では「厚北地域防災コミュニティセンターならやま」の開設や避難道路の複線化を図ったほか、新町に支援物資輸送拠点となる防災備蓄倉庫を整備するなど、ハード・インフラの充実に積極的に取り組んできました。これらの施設や設備は、地域で有効に活用してこそ真価を発揮します。

今後の課題は、ハードを支える「人」と「つながり」の強化です。具体的には、自主防災組織を中心とした地域防災力の向上、行政・民間を問わず専門知識を備えた防災リーダー人材の育成、そして民間企業や団体と行政、地域との連携が重要な鍵です。町民一人ひとりが「自らの命は自らが守る」意識を持ち、ハードとソフトの両面を整えながら、より一層、災害に強く、地域が支え合うまちづくりを進めます。



6月に実施した南町自治会自主防災会の避難訓練

自主防災組織

町内には34の自治会があり、そのうちの3分の1の11自治会が自主防災組織を立ち上げました。緊急時の避難弱者の把握や情報伝達方法を検討・工夫したり、自主的に避難訓練を実施したりするなど、防災意識を高めています。「共助」の根幹をなす自主防災組織の広がりが、「人」と「つながり」の強化という課題解決に結びつきます。

胆振東部地震から8年を迎えて

厚真町長 宮坂 尚市朗

北海道で初めて震度7を観測した胆振東部地震から8年を迎えました。かけがえない命を失われた37名に深く哀悼の意を表します。癒えることのない悲しみ、ふとした瞬間によみがえる記憶、そして、もう一度会いたいと願う切なる想いを決して忘れません。

ご尽力いただいた関係機関の皆様、全国各地のボランティアや専門家、全国の皆様に心から感謝申し上げます。寄せられた善意と支えは、一歩ずつ前へ進む大きな力となりました。

大規模な災害復旧事業は、治山事業を除きおおむね完了しました。宅地耐震化推進事業も、新町パークタウン地区が完了し、ルーラルビレッジ地区では令和9年度の完了を目標にしています。また、厚真川左岸の道路複線化を進めるとともに町管理河川の改修など、防災・減災対策を継続しています。森林がかつての姿を取り戻すまでには、なお長い年月を要します。関係機関や地域と力を合わせ、必ずや次の世代へ豊かな森林と美しい景観を引き継いでまいります。

一方、長期にわたる支援を必要とする課題が残されています。本年度からは「メンタルヘルスサポートネットワーク」を設置し、関係者が連携して支える仕組みづくり

を進めています。心の傷が癒える日まで、耳を澄ませながらお一人おひとりの思いに寄り添います。町が経験したこと、そこから得た知識、そして復旧・復興の足取りなどを広く伝えることは、未来の命を守ることにつながると考えています。

令和8年熊本地震では、甚大な被害もたらされました。犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、すべての皆様にお見舞い申し上げます。大地震を経験した被災地として、一日も早い復旧・復興と平穏な暮らしが取り戻されることをお祈りします。

町には、悲しみの中にあっても互いを思いやり、支え合い、困難に立ち向かってきた人間力があります。変化を恐れず、挑戦を受け入れ、新たな価値を生み出そうとする風土があります。この力こそが、本町の復興を支え、未来を切り拓く何よりの礎です。命を守る備えと支え合うコミュニティの再生に活かし、暮らしの安全・安心が調和した「持続可能な強靱でしなやかなまちづくり」を築いてまいります。

皆様から託された「ふるさとあつま」と救われた命の尊さを胸に、私たちは「ともに育ち、ともに挑む」という姿勢のもと、町民と心をつなげて誇りある厚真町を築くことをここに固く誓います。

弁護士による無料法律相談会

総務課 総務人事グループ ☎ 27-2322

厚真町と安平町で、札幌弁護士会地域司法対策委員会による「無料法律相談会」を開催します。

開催日	開催場所		会場について	※相談料は無料です ※実際に依頼する場合の弁護士費用は、相談弁護士 にお問い合わせください。 ※相談される場合は、事前に予約してください ※相談当日、直接会場にお越しいただいても、先約 があってお待ちいただく場合や受けられない場合 もありますのでご了承ください。
	午 前 10時30分～12時	午 後 1時30分～3時		
10月 13日(火)	厚 真	追 分	会場について	厚 真▷ 総合福祉センター 談話室 京町165-1
10月 26日(月)	早 来	厚 真		上厚真▷ 厚南会館 小会議室 上厚真219-7
11月 9日(月)	厚 真	早 来		早 来▷ 安平町保健センター 安平町早来大町95
11月 24日(火)	追 分	上厚真		追 分▷ 安平町ぬくもりセンター 安平町追分中央1-40
12月 7日(月)	厚 真	早 来		
12月 21日(月)	早 来	厚 真		
1月 12日(火)	厚 真	追 分		
1月 25日(月)	早 来	上厚真		
2月 8日(月)	厚 真	早 来		
2月 22日(月)	追 分	厚 真		
3月 8日(月)	厚 真	早 来		
3月 23日(火)	早 来	上厚真		

- ・相談料は無料です
※実際に依頼する場合の弁護士費用は、相談弁護士にお問い合わせください。
- ・相談される場合は、事前に予約してください
※相談当日、直接会場にお越しいただいても、先約があつてお待ちいただく場合や受けられない場合もありますのでご了承ください。

厚 真 ▷ 総合福祉センター 談話室
京町165-1

上厚真 ▷ 厚南会館 小会議室
上厚真219-7

早 来 ▷ 安平町保健センター
安平町早来大町95

追 分 ▷ 安平町ぬくもりセンター
安平町追分中央1-40

高校生の通学費等助成

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町外の高校に通学する生徒の保護者に対して、通学費などの一部を助成します。

対 象 町外の高校(高等専門学校は1～3年生)へ通学または下宿などを行っている生徒の保護者 ※町内在住の保護者に限る	受付期間 10月31日(土)まで ※窓口での受付は10月30日(金)まで
助成内容 月額5,000円×5カ月分 ※あつまるポイントで還元	必要書類 ・在学証明書(発行日から2カ月以内)または在籍期間証明書 ※卒業証書は不可 ・あつまるカード (アプリ可)
対象期間 令和8年4月～9月 (長期休暇1カ月分を除く5カ月分)	受付窓口 住民課子育て支援グループまたは上厚真支所 LINE申請可能(※)

耕種農家における堆肥の適正管理について

産業経済課 農業グループ ☎ 27-2419

「家畜排せつ物法」により堆肥の適正管理が義務付けられています。

平成16年11月に施行された「家畜排せつ物法」により、畜産農家による家畜排せつ物の野積み・素堀り等の不適切管理や完成された堆肥の野積みが禁止され、適正管理が義務付けられています。

耕種農家は規制の対象外ですが、畑に散布された堆肥が野積みで放置された場合、悪臭やハエ等の害虫が発生し、近隣住民に不快感を与え、地下水汚染や河川への流入も懸念されます。収穫後に堆肥散布作業を行う場合は、耕種農家でも堆肥の適正管理を行ってください。

堆肥の管理方法

- ・堆肥は適正な施肥量だけを受入れるようにしましょう。
- ・堆肥を受入れる前に搬入者と調整し、受け入れ後はすぐに畑へすき込みましょう。
- ・必要以上に堆肥を受け入れる場合は、ストックヤード(堆肥舎)で適正に保管しましょう。
- ・やむを得ず堆肥舎外で保管する場合は、上下を防水シート等で覆い、堆肥舎と同様に液汁等による地下水への浸透や河川への流入を防止してください。また、防水シートは適切に管理し、風で飛ばされないようしっかりと固定してください。
- ・堆肥舎等から堆肥を運搬する場合は、運搬用の車両に荷台の高さ(あおり)に余裕がある状態で積込み、走行の際に路上に落下させないようにしてください。

「地域公共交通アンケート」を実施します

まちづくり推進課 企画調整グループ ☎ 27-3179

令和9年度からの新しい「地域公共交通計画」の策定準備を進めています。

町では現在、予約制乗合バス「めぐるくん」をはじめ、路線バスやJR、タクシーといった町の移動手段について、普段どこへ出かけているのか、町内外の移動でどのようなことに困っているのかなど、現状を把握するためのアンケート調査を実施します。

「普段あまり外出しない」「車移動ばかりでバスは使わない」という方のご回答も、これからの町の交通を考える上で大変貴重なデータとなります。

ご自宅に調査票が届いた方は、ぜひご協力をお願いします。

対 象

15歳以上の町民 約1,300人
(無作為に抽出)

調査票

9月11日ごろから順次発送

子育て世帯の賃貸住宅家賃一部助成

住民課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

賃貸住宅に入居している子育て世帯に家賃の一部を補助します。公営住宅も対象です。

対 象 次のすべてに該当する世帯 ①18歳までの子どもがいる世帯 ②町内の賃貸住宅に入居している世帯(子育て支援住宅、月額家賃48,000円以下を除く) ③世帯の合算所得が5,844,000円以下の世帯 ④町税等に滞納がない世帯	受付期間 10月31日(土)まで ※窓口での受付は10月30日(金)まで
助成額 子ども1人当たり月額最大3,000円分 ※あつまるポイントで還元 ※上限は月額家賃から48,000円を差し引いた額	必要書類 ・賃貸借契約書等の家賃の金額が確認できる書類 ・家賃の納付が確認できる書類(支払領収書や引落口座通帳のコピーなど、6カ月分の支払いが確認できるもの) ・あつまるカード (アプリ可) ※令和8年1月1日に町外に居住していた方は、住所のあった自治体が発行する所得証明書および町税等の滞納がない証明書が必要です。
対象期間 令和8年4月～9月の6カ月分	受付窓口 住民課子育て支援グループまたは上厚真支所 LINE申請可能(※)

※LINE申請可能

町公式LINEのトーク画面「各種申請」から申請してください。
(ポイントの交付まで2週間程度かかります)

友だち追加は
こちらから



2週連続！国内トップ級のサーフィン大会 in 浜厚真

NSA公認AAAグレード 厚真町長杯 & meet up ATSUMA



ジュニアメソクラス 4位の丸山晴風さん(右)

胆振東部地震の翌年から開催されている大会には、約220人がエントリー。選手たちは、波を見極めて熱戦を繰り広げました。キッズ部門に地元から出場した渡辺創士さんは2位に、ジュニアメソクラスに出場した丸山晴風さんは4位に輝きました。

また、8月1日、2日には特設会場で浜厚真臨海ゾーン活性化委員会主催のビーチフェスティバル「meet up ATSUMA」を開催。飲食料品の販売のほか、子ども対象のDJ体験やけん玉体験、浜厚真の自然を紹介するイキモノブース、札幌ドラムサークル、馬との触れ合い、スケートボード体験が人気を集めました。



スケートボードを楽しむ来場者



西埜馬搬の馬たちも大会盛り上げにひと役買った



来場者も参加してリズムを刻んだ札幌ドラムサークルのパフォーマンス

さわかみS.LEAGUE26-27 S.TWOショートボード第2戦

北海道浜厚真プロアマオープン
北海道マスターズ



©JPSA/厚真町

仲間と共に優勝を喜ぶ川俣海徳さん



©JPSA/厚真町

ダイナミックな技を披露する選手



まちのPRブース

波のコンディションは良好だったものの、濃霧に阻まれて延べ約9時間の中断を余儀なくされ、選手はモチベーションを保つのに苦労しました。ショートボード男子とショートボード女子、45歳以上のプロマスターズ（ショートボード男子）の3部門に約100人が出場しました。

このうち、ショートボード男子には村上慶砥さんと平田将大さん、丸山晴風さんが出場。村上さんは、予選ラウンドの第1ヒートをトップで通過しましたが、ラウンド2で4位敗退。平田さんはローカルシードとして本戦からの出場でしたが1回戦で敗退、丸山さんもスポンサーシードとして本戦に挑みましたが惜しくもプロ公認には届きませんでした。

ショートボード男子は川俣海徳さん、ショートボード女子は川瀬心那さん、マスターズは林順和さんがそれぞれ優勝を飾りました。

一方、会場では、日ごろから浜厚真海岸の清掃活動を行っているネイチャーデフィケーションとあつまランニングパトロール隊が合同でビーチクリーン活動を実施。町の将来像について意見を聞くPRコーナーも設けられ、まちの魅力を来場者に伝えました。

7月31日～8月2日に公益社団法人日本サーフィン連盟(NSA)公認AAAグレード「厚真町長杯+meet up ATSUMA」、8月7日～9日には一般社団法人日本プロサーフィン連盟(JSPA)さわかみS.LEAGUE26-27 S.TWOショートボード第2戦「北海道浜厚真プロアマオープン 北海道マスターズ」が浜厚真海浜公園で開催されました。総勢約300人が、熱いライディングを繰り広げました。

後期高齢者医療保険

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

制度変更で自己負担限度額が変わりました。

高額療養費の申請について

7月に「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」と一緒に同封したパンフレットでお知らせしていた後期高齢者医療保険制度の高額療養費等について、8月診療分以降の自己負担限度額をお知らせします。

- ・高額療養対象の方には、1カ月(1日から末日)の医療費の自己負担額が限度額を超えた時、診療月からおおむね3～4カ月後に申請のお知らせをお送りします。
- ・申請は、初回のみ必要です。以降に発生した高額療養費は、申請した口座に自動的に振り込まれます。
- ・入院時の食事代や保険が適用されない差額のベッド代等は、支給の対象外です。

自己負担限度額

限度区分		負担割合	外来 〔個人単位〕	外来+入院 〔世帯単位〕	年間上限額 (※4)
現役並み 所得者	現役Ⅲ	3割	270,300円+ (医療費－901,000円) × 1 % 【140,100円】(※2)		168万円
	現役Ⅱ	3割	179,100円+ (医療費－597,000円) × 1 % 【93,000円】(※2)		111万円
	現役Ⅰ	3割	85,800円+ (医療費－286,000円) × 1 % 【44,400円】(※2)		53万円
一定以上 所得者	一般Ⅱ	2割	22,000円 〈216,000円／年〉(※3)	61,500円 【44,400円】(※2)	53万円 (※5)
一般	一般Ⅰ	1割			
住民税 非課税世帯	区Ⅱ	1割	11,000円 〈96,000円／年〉(※3)	25,700円 【24,600円】(※2)	29万円
	区Ⅰ	1割	8,000円	15,700円	18万円

※1：月の途中で75歳の誕生日を迎えることにより加入する方（障がい認定で加入する方を除く）は、加入した月の自己負担限度額が1/2に調整されます。

※2：【 】内の金額は、過去12カ月以内に3回以上限度額に達した場合、4回目から「多数該当」となり限度額が引き下がります。

※3：1年間（8月1日から翌年7月31日）のうち1割または2割負担であった月の外来の自己負担額の合計が96,000円または216,000円を超えた時、申請があった口座へ超えた額を支給します。

※4：枠内の金額は1年間（8月1日から翌年7月31日）のうち外来+入院の自己負担額の上限額です。

※5：課税所得が280,000円未満の場合には、年間上限額を410,000円とします。



山体が崩落・移動した被災地を見学する教職員の皆さん

新任・転入教職員が防災研修

町教育委員会は8月3日、新任・転入の教職員14人を対象にした防災研修を行い、効果的な防災学習の計画・立案に生かすため胆振東部地震への理解を深めました。

研修では、町情報防災担当の小山敏史参事と町防災アドバイザーで東北学院大の定池祐季准教授が講演し、町観光協会の原祐二事務局長が被災地を案内しました。

小山参事は、災害に強いまちづくりを進めている現状を伝え、「胆振東部地震について今後の継承の難しさを感じている」と説明。定池准教授は被災者目線に立った心身への支援について解説し、「外部人材を活用して防災教育を高めてほしい」と話しました。

令和8年度第1回津波防災地域づくり推進協議会開く

令和8年度第1回津波防災地域づくり推進協議会が8月6日に厚南会館で開かれ、出席した約30人が「津波防災地域づくり推進計画(第3版)」を審議し、了承しました。

推進計画(第3版)について事務局は、令和7年に発生したカムチャツカ半島付近の地震(7月)や青森県東方沖地震(12月)、北海道・三陸沖後発地震注意情報の発令(同)などでの課題などを反映し、第3版の改定をひと区切にすることを伝えました。



推進計画(第3版)を審議・了承した第1回会議

森林再生シンポジウムを開催



パネルディスカッションする関係者の皆さん

胆振東部地震森林再生シンポジウムが8月7日、総合福祉センターで開かれ、震災から8年の現状や今後の取り組みなどについて関係者が意見を交換しました。

厚真町、安平町、むかわ町、北海道が共催し、約100人が参加しました。北海道大学の中村太士名誉教授が「胆振東部地震からの復興8年～災いと恵をつながりにとして未来に活かす」と題して基調講演し、土砂流出で濁りを抑えることと自然侵入したカラマツの密度管理が課題と指摘したうえで、「胆振東部地震で崩壊せずに残った広葉樹残存林が重要になり、多様な森と川の再生が大切になる」と説明しました。

続いて、胆振総合振興局産業振興部林務課の田中陽三主幹や石川県立大学の柳井清治特任教授、北海道立総合研究機構法人本部研究推進部の大久保晋治郎主査、北海道大学院農学研究院の森本淳子教授、ロンタイ株式会社札幌支店の杉山雄亮支店長が、それぞれの立場から活動を報告。また、7人のパネリストが登壇したパネルディスカッションも行われ、中村名誉教授が「モニタリングなどを検討し、今後も自然との対話を大切にしていきたい」と結びました。

夏の交通安全運動初日の7月13日、町交通安全推進委員会が主催する「セーフティコールあつま」が厚真市街地で行われ、80人が飲酒運転根絶などを呼びかけました。

夏の交通安全運動の重点目標は、①飲酒運転の根絶②高齢運転者の交通事故防止と子どもをはじめとする歩行者の安全確保③自転車・バイクの交通事故防止と自転車利用時のヘルメット着用④スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底—です。

苫小牧警察署の交通指導官は、9月1日の道路交通法改正に伴い生活道路での自動車の法定速度が時速30kmに引き下げられると、参加者に注意喚起しました。

夏の交通安全運動 飲酒運転の根絶など呼びかけ



厚真市街地交差点で街頭啓発する参加者の皆さん

浜厚真オフロードパークで四輪バギー疾走 「第16回全日本ATV選手権レース第3戦」開催



泥をはね上げながらコースに挑む選手たち

「第16回全日本ATV選手権レース第3戦」が浜厚真オフロードパークで7月19日に開かれ、選手たちは泥をはね上げながら起伏に富んだコースで運転技術を競いました。

浜厚真臨海ゾーン活性化イベント実行委員会が主催し、厚真町での開催は3回目。競技は、キッズからプロまで9クラスに分かれたタイムトライアルレースで、道内外の約60台が参加しました。1周1.7kmには、ヘアピンカーブやジャンプ台などがあり、前日からの降雨で水たまりができるなどタフなコースになりました。

スタートを合図に一斉に飛び出した選手たちは、泥だらけになりながら果敢に攻めましたが、ぬかるみにはまってエンストする車両も続出。選手たちは、観客の声援を受けながら、アクセルワークを駆使して一進一退の攻防を繰り広げました。

日本ハム(株)と日本ホワイトファーム(株)が 厚真中央小1年生にTシャツを寄贈

日本ハム(株)とグループ会社の日本ホワイトファーム(株)の職員4人が7月23日、厚真中央小学校を訪れ、小学1年生13人に記念のTシャツをプレゼントしました。

日本ハムキッズプロジェクトの一環で、日本ホワイトファーム(株)の若林祐佳さんが「お肉はかせになろう!」と題してクイズ形式で食育のメリットについて講話しました。このあと、若林さんから児童の代表2人に「FIGHTERS」などの文字がプリントされたピンク色のオリジナルTシャツがプレゼントされ、13人全員に配られました。

Tシャツは、上厚真小学校の1年生に贈呈されたほか、教育委員会には鶏肉40kgも寄贈され、この日の給食で生姜焼きにして提供されました。



児童の代表にオリジナルTシャツを贈る若林さん

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します！

協働型地域おこし協力隊

あんざい のぶひと
安齋 暢仁さん

着任：令和8年4月(1年目)
出身：福島県郡山市



—これまでの経歴について教えてください。

高校時代に環境問題や林業の課題に関心を持ち、北海道大学農学部森林科学科に進学して大学院を修了しました。在学中に仲間と共に「森林研究会」を立ち上げ、学生の視点から林業の魅力を発信する活動も行いました。卒業後は、視野を広げて将来に活かせるスキルを身に付けたいと考え、札幌のIT企業に就職。プログラマーとして約2年半、さまざまなシステム開発の現場を経験し、ビジネスの基礎やデジタルの仕組みを学びました。

—「木の種社」に入社した経緯は？

大学3年生の時に参加したイベントで、厚真町で林業を営む西埜さんや木の種社の中川さんと出会って以来、サークル活動などで厚真町の林業現場へ通い、深いつながりができていきました。IT企業で働く中、やはり自分の軸足は森林や林業に置きたいと強く思うようになり、中川さんから担い手不足の話を伺い、周囲の後押しもあって移住を決意しました。厚真の林業の可能性を肌で感じ

現在活動している協力隊〈8月末現在〉

農業▷7人 漁業▷1人 研究型▷1人 起業型▷10人
教育魅力化▷2人 協働型▷3人 スポーツ▷1人

ていたこと、そして現場の熱量を社会へ発信するという自分だからできる役割があると思いました。

—現在はどんな活動をしていますか？

大きく2つあります。まず、林業・製材技術の習得です。現場で製材や加工、苗木の植え付け、草刈りなど、山から木を切り出して製品にするまでの一連の作業を日々、体得しています。また、前職の経験も活かした「広報・情報発信」です。SNSなどのデジタル媒体を活用し、会社での日々の活動を通して感じた森林や木材の魅力、林業の面白さなどを自分の言葉で発信しています。

—今後の目標は？

まずは、林業の現場作業や製材の技術を一人前にこなせるようになることです。代表からは「すべてを身に付けるには5年はかかる」といわれていますが、3年間の任期の中に確かな土台を築きたいです。また、情報発信によって、厚真の林業を町内に広めていくことが目標です。私たちの製材所や木製品、山の面白さに触れてもらえるよう、地域に根差したイベントや仕組みづくりに挑戦したいと考えています。

厚真町は、町民や移住を考えている人などのチャレンジをみんなで応援しているまちを目指します。「厚真町チャレンジ応援通信」は、さまざまなチャレンジの情報を発信していきます。



■学校祭(7月10日、11日)
第46回厚真高等学校祭を行いました。短い準備期間でしたが、お互いに協力し合って生徒会執行部を中心に開祭式や生徒会企画、閉祭式、パフォーマンスや展示などを実施しました。今年度は、初日のクラスパフォーマンスから一般公開し、遠藤教育長をはじめ町教委、保護者や地域住民の方が来校しました。昼食は、グラウンドでジンギスカンを食べる予定でしたが、雨のためテントを張った生徒玄関に変更。交流



■職業体験オリエンテーション(7月16日)
2年生対象の職場体験オリエンテーションを行いました。町教委の山中卓也さんが、生徒たちに希望職種を考えてもらい、意向に沿った実地体験を実現するためにオリエンテーションを開催しています。地元で活躍できる人材輩出のため、町民皆様のご協力をお願いします。

■胆振教育局が遠隔書道を参観(7月15日)
胆振教育局の学校教育指導班の河端将史主査と藤井裕之教育専門員が来校し、T-baseにおける遠隔書道の授業を参観しました。配信拠点の北海道有朋高校・岡弘洋教諭が、遠隔システムを使って書道を指導し、本校教員と公営塾スタッフが支援しました。遠隔授業は各校が取り入れ、道教委として質の高い授業を生徒に提供しています。

よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。

より過ごしやすい居場所を目指して

厚真高校の夏休み期間を利用して、よりみち学舎では部屋の模様替えと清掃を行いました。夏休み明けを前に、厚高生たちがこれまで以上に安心して過ごせる居場所を作るためです。スタッフ全員で部屋の環境を見直しました。訪れる厚高生の笑顔が浮かんできます。

「どのように配置すれば、居心地が良い場所になるのだろうか?」。スタッフ同士で意見を出し合いながら、机やモニターの配置を変更し、部屋全体のレイアウトを見直しました。窓からの自然採光を考えながら机や家具などを配置したことで、以前よりも部屋全体が広く感じられるようになりました。語り合う場所や自分に集中する場所など、生徒たちが自発的に空間を利用してくれるように願いを込めたつもりです。

机や棚、床などもスタッフ全員で丁寧に磨きました。スッキリして、心が晴れやかになります。自画自賛かもしれませんが、受け入れ準備は万端です。

よりみち学舎は、ほっと一息つくことができ、安心して過ごせる居場所でありたいと考えています。友達と話したり、スタッフに相談したり、時には何もせずにゆっくり過ごしたり…。一人ひとりが自分らしく過ごせる場所であることを大切にしています。

人間関係を大切にしながら、厚高生たちが「また行きたい」と思うような温かく安心して過ごせる居場所づくりに努めていきます。

教育魅力化支援員 藤川巧



模様替えしたよりみち学舎



厚高インフォ

Vol.321

学校の取り組みはホームページでも！



国民年金

国民年金は、20歳以上の国民みんなが加入する大切な制度です。一人でも多くの方に国民年金について理解していただけるよう、年4回に分けて、仕組みなどを紹介します。



国民年金保険料の 育児免除制度が始まります

育児期間中の経済的な給付に相当する支援措置として、10月から国民年金保険料の育児免除制度が始まります。子を養育する国民年金第1号被保険者（20歳以上60歳未満の自営業者、農業者、学生、無職の方など）は、その子が1歳になるまでの期間に係る国民年金保険料の納付を免除されます。

養育者（実父母・養父母）は、申請によって所得に関係なく国民年金保険料の納付が免除されます。第1号被保険者であれば、夫婦ともに育児免除制度の対象です。また、育児免除期間として、保険料の納付が免除された期間は、保険料を納付した

ものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

すでに保険料を納付している期間や、国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例が承認されている期間についても、申請することによって育児免除期間として取り扱われます。保険料を納付している期間の保険料は、充

当または還付します。

育児免除期間中も付加保険料（月額400円）の納付は可能です。なお、国民年金第1号被保険者が出産した際には、出産前後の一定期間、国民年金保険料が免除される制度（産前産後免除制度）があります。

○対象となる方

10月1日以降、1歳になるまでの子を養育する国民年金第1号被保険者の実父母・養父母は、養育要件として、以下のすべてを満たす必要があります。

- ・子と身分（親子）関係が継続していること
- ・子と同一住所であること

※第2号被保険者（会社員や公務員など厚生年金の加入者）、第3号被保険者（第2号被保険者に扶養されている配偶者）は、対象ではありません。

対象となる方には、原則として出生届時に申請を受け付けます。申請を希望される方、対象となるか分からない方など、お気軽に住民課町民生活グループへご相談ください。

なお、申請受付は令和8年10月1日からです。同日以前にお子さんが生まれ、出生届を提出済みで育児期間免除の対象となる方も、10月1日以降に申請してください。

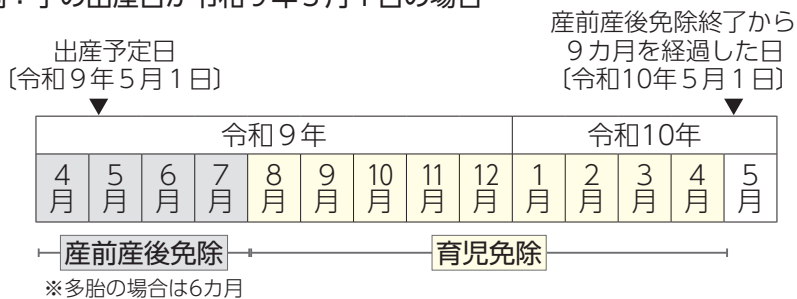
○国民年金保険料が免除される期間

制度施行後に養育を開始した場合

■実母の場合

産前産後期間を有する実母の場合は、産前産後免除期間に引き続く9カ月間（産前産後免除期間と合わせて最大13カ月間）の保険料が免除されます。

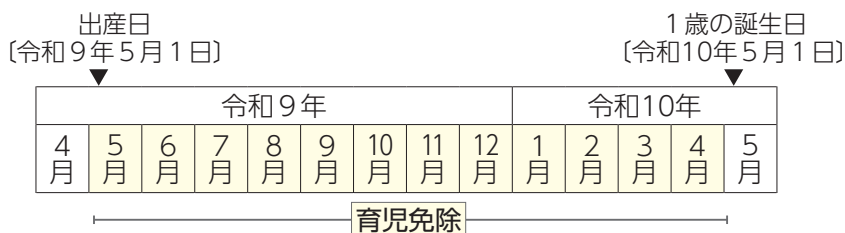
例：子の出産日が令和9年5月1日の場合



■実父または養父母の場合

子を養育することになった日の属する月から、1歳になる誕生日の前月までの最大12カ月間の保険料が免除されます。

例：子の出産日が令和9年5月1日の場合

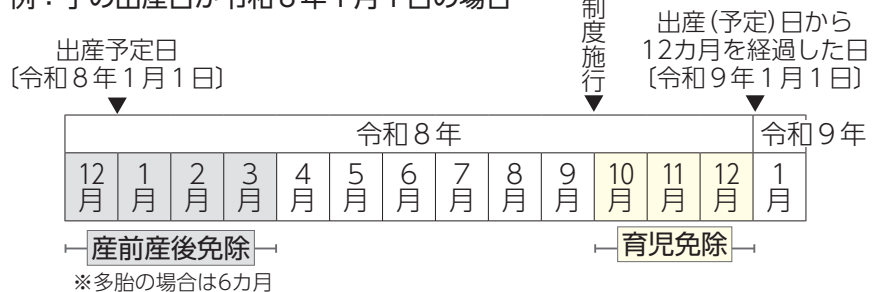


制度施行前から子を養育し、
制度施行時点で子が1歳未満の場合

■実母の場合

産前産後免除期間（4カ月または6カ月）に引き続く9カ月間のうち、令和8年10月1日以降の保険料が免除されます。

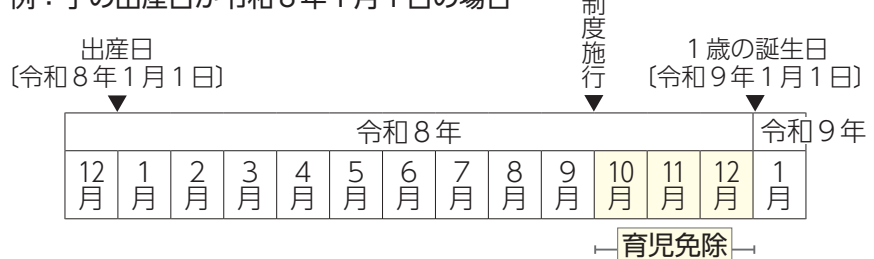
例：子の出産日が令和8年1月1日の場合



■実父または養父母の場合

令和8年10月1日以降、子が1歳になる誕生日の前月までの保険料が免除されます。

例：子の出産日が令和8年1月1日の場合



相談・問い合わせ

住民課 町民生活グループ（総合ケアセンターゆくり内） ☎26-7871
日本年金機構苫小牧年金事務所 ☎0144-37-3500

令和8年度の国民年金保険料
月額17,920円

納付は口座振替が便利です。また、前納すると割引があります。詳しくは、住民課町民生活グループ（総合ケアセンターゆくり内）まで。



こどもの予防接種

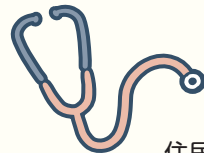
接 種 日	未 就 学 児	水 曜 日	14時～15時（この時間は一般診療休み）	予防接種 専用サイト 
	小 学 生 ～19歳	月・金 曜 日	9時～12時、14時～17時	
		水 曜 日	9時～12時、15時～17時	
予 約 / 受 付 接 種 場 所	あつまクリニック ☎ 27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です（予約受付時間：9時～12時、15時～17時）			
持 ち 物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ (保健師) までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス (1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回) 27日以上あけて2回 (追加) 1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ (※1)	生後2～60カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満 (27日以上あけて3回) (追加) 初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満 (27日以上あけて3回) (追加) 生後12～15カ月未満 (初回後60日以上あけて1回)
五種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ・ヒブ)	生後2～90カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満に、20～56日あけて3回 (追加) 初回6～18カ月あけて1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻しん・風しん)	(1期) 生後12～24カ月まで (2期) 年長児相当 (就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘 (水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回) 生後12～15カ月未満に1回 (追加) 初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ (任意)	1歳以上 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自の助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日本脳炎	(1期) 生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期) 9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回) 3歳: 6～28日あけて2回 (1期追加) 4歳: 1期初回終了後約1年あけて1回 (2期) 9歳: 1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (9価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生 (6カ月あけて2回) ※1回目の接種が15歳を超えた場合は3回 (2カ月以上あけて2回接種した後、1回目から6カ月以上あけて1回)

(※1) 令和6年3月31日までに接種を開始している方のみ対象。

【注意】四種混合ワクチンは、生産終了に伴い接種できなくなりました。接種機会を逃してしまった方は個別に健康推進グループにご相談ください。



保健の掲示板 10月

住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)



健診・検診・相談・教室など

歯科健診・フッ素塗布

対 象 1歳から就学前の未入園のお子さん ※個別に案内
と き 10月6日(火): 厚南子育て支援センター
と ころ 10月20日(火): 総合ケアセンターゆくり
持ち物 歯の健康ノート (ない場合は母子健康手帳)
歯ブラシ、汚れても良いタオル

乳幼児相談

対 象 2カ月から1歳2カ月までのお子さん
と き 10月2日(金) 10時～11時15分 (受付)
と ころ 厚真子育て支援センター
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

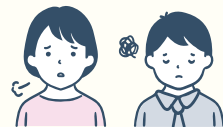
献血

と き 10月8日(木) 総合ケアセンターゆくり 9時30分～11時30分、13時～16時30分
と ころ 10月14日(水) 厚南会館 9時30分～11時30分

こころの相談

心身ともに、こんな変化はありませんか？

- ・眠れない
- ・人の視線が気になる
- ・人に会いたくない
- ・以前よりイライラする
- ・何事にも集中できない
- ・日常生活に支障が出るほどお酒を飲む など



ストレスなどからくるこころの危険信号かもしれません。
臨床心理士が、本人やご家族のこころの健康や子育ての
悩みを抱える親御さんの相談に応じます。
一人で抱え込まずに、ぜひご相談ください。

と き 9月18日(金)、10月16日(金)
10時～15時 (1人あたり50分程度)

と ころ 総合ケアセンターゆくり

申し込み 3日前までに健康推進グループに
お申し込みください。

保健所の相談

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相 談 ・ 検 査 の 名 称	日 程
女性の健康相談 妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	第1木曜日 ※休日の場合は第2木曜日
肝炎ウィルス検査・梅毒検査 感染が疑われる方は無料 (要事前確認)	月2回
骨髄バンク登録 登録の基準があります	要事前予約 (随時受付)
HTLV-1抗体検査 10日前までに予約してください	要事前予約 (随時受付)
HIV検査(エイズ相談) 無料、匿名検査 (要事前確認)	月2回
エイズ専用電話☎0144-35-7474	

10月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系		外科系		診療時間：9時～17時	
苫小牧市夜間休日急病センター		日 程	病 院 名	住 所 (苫小牧市)	電話(0144)
住 所	苫小牧市旭町2-9-2	4日(日)	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-27	53-5000
電 話	0144-32-0099	11日(日)	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
	平 日 19時～翌朝7時	12日(月祝)	とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町2-17-12	31-2000
		18日(日)	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
診療時間	土 曜 日 14時～翌朝7時	25日(日)	アーク整形外科クリニック	ときわ町3-15-34	68-6100
	日曜祝日 9時～翌朝7時	※変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。			



北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます

<http://www.qq.pref.hokkaido.jp> ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699 (携帯・PHSから)

子育て支援センター 10月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 おもちゃの遊び方と発達

内 容：おもちゃの特性が子どもの発達に与える良い影響を学べます。

日 時：10月8日(木)10時～11時

場 所：厚真子育て支援センター

申し込み：10月5日(月)まで

子育て講座 手作りパン講座

内 容：袋で作る簡単ミルクパン

日 時：10月23日(金)10時～11時

場 所：厚南子育て支援センター

参加費：500円(材料費) 持ち物：保冷バッグ、保冷剤

申し込み：10月16日(金)まで

地域子育て相談機関(要予約)

月曜～金曜日 15時～17時

皆さんの子育てに
親身に寄り添いサポートします。

LINEで予約



●自由開放

月曜～金曜日 9時～12時/13時～15時

●サークル活動(予約制)

月曜～金曜日 13時～15時



めざそう食物繊維1日21g!

野菜嫌いな子でも食べられる!
「手作りじゃが〇〇風クッキー」

1人分 熱量…約139kcal 食塩量…約0.3g 食物繊維量…約1.0g

材 料
(10人分)

ジャガイモ	150g	青のり	小さじ1
ニンジン	1/4本	粉チーズ	大さじ1
小麦粉	100g	コンソメ	4g
片栗粉	100g	オリーブ油	大さじ4

①ジャガイモとニンジンは一口大にカット。耐熱ボウルに分量外の水大さじ1、ジャガイモ、ニンジンを入れ、ふんわりとラップし、600Wで4～5分加熱する。

②ジャガイモ、ニンジン、オリーブ油以外の材料をポリ袋に入れてよく振り混ぜる。

③②に①のジャガイモ、ニンジンを入れ、つぶしながらよくもみオリーブ油を加えて混ぜ合わせる。

④生地がまとまったら、伸ばす折るを3～4回繰り返す。

⑤食べやすいスティック状に切る。

⑥170℃に予熱したオーブンで15～20分焼く。粗熱をとり完成。

住民課 健康推進グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871



町ホームページでも
他にも野菜たっぷりの
簡単レシピ公開中です

* まちのアイドル *

3歳のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。

〈メール〉
kikaku@town.atsuma.lg.jp



健康情報

住民課 健康推進グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

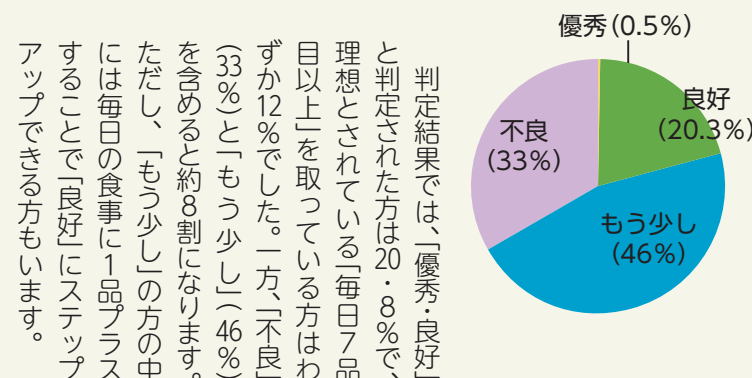


担当

管理栄養士 船戸 佑香

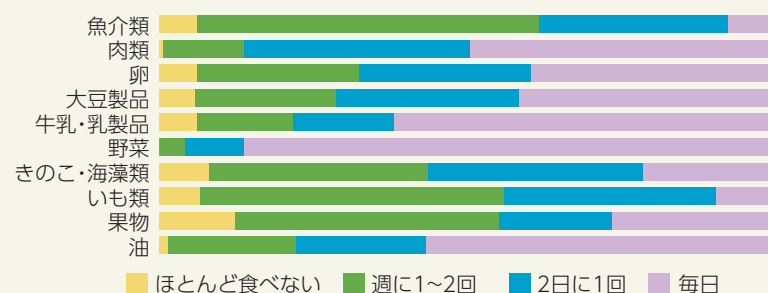
今月のテーマ

町民の3人に1人が栄養バランス不良!?
～今日からさまざまな食品を食べよう～



栄養バランス

町は、令和7年7月2日から令和8年1月30日まで、各種健診や健康イベント、各学校で食品群別摂取頻度(栄養バランス判定)に関するアンケート調査を行いました。その結果、栄養バランスが「良好」だったのは約2割で、「もう少し」摂取した方が「良好」と「不良」を含めると約8割が



よく食べている食品と不足している食品

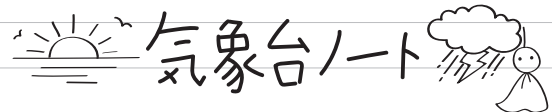
10食品群の中で、最もよく食べられていた「野菜類」に対し、最も食べられていないのが「魚介類」です。過去2回の食生活実態調査で野菜類は、ほとんどの年代で目標摂取量は下回っています。毎日食べていても1食あたりの量や1日の摂取総量は不足している傾向にあります。一方、いも類、海藻・きのこ類、果物を「ほとんど食べない」「週1～2回」の方は全体の4～5割を占め、食物繊維不足が心配されます。若い年代を中心に、魚を食べる頻度が低い傾向がみられました。

栄養バランスに課題がありました。バランスのよい食事は、私たちにとって健康であるための基本です。皆さん、食生活を見直してみませんか?

アンケート内容
10食品群(肉類、魚介類、卵、牛乳・乳製品、大豆製品、野菜、海藻・きのこ、いも類、果物、油)の1週間の摂取頻度を把握する
●調査対象: 幼児から高齢者まで
●回収結果: 940件中212件(回答率22.5%)



今日から実践! フォラス1品! 私たちの体は、毎日の食事で作られます。不足しがちな「魚介類、いも類、海藻・きのこ類、果物」を意識し、「さまざまな食品を食べる」ことが栄養バランスを整え、健康に過ごす大切なポイントです。10食品群を満遍なく食べるための合言葉に「さあ、にぎやか(に)いただく」があります。今の食事に足りない食品を1品プラスし、「毎日7品目以上」を目標にバランスのとれた食生活を目指しましょう。



8月26日は火山防災の日

胆振地方には、樽前山・倶多楽・有珠山という3つの火山があります。火山は温泉や壮大な景観、豊かな大地など多くの恵みを与えてくれる一方で、噴火という危険な側面もあります。平成12(2000)年の有珠山の噴火は、人的被害こそなかったものの建物などに大きな被害をもたらしました。

令和5年、国は国民の間に広く火山への関心と理解を深めていただくために、日本で最初の火山観測所が浅間山に設置された8月26日を「火山防災の日」に制定しました。火山防災の日には、防災訓練など、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることとされています。

気象庁ホームページでは、火山やその防災について学べる「火山防災の日」特設サイトや各火山の防災情報等が確認できる「火山登山者向けの情報提供ページ」を開設しています。これらの情報を活用して火山への理解を深め、火山災害への備えに役立ててください。



「火山防災の日」
特設サイト



「火山登山者向けの
情報提供ページ」

問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249

住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は7月末時点で全世帯数の93%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署は、未設置の住宅への普及・促進の取り組みとして、厚真町に居住する65歳以上のみの世帯を対象に、住宅用火災警報器取付費用給付事業を実施しています。

問い合わせ 胆振東部消防組合消防署厚真支署 ☎26-7119



行楽シーズンの 火災予防！

秋の行楽期では、まだまだ屋外で火気を使用する機会もあり、火災発生が懸念されます。火気を使用する際は、燃えやすい物の近くで使用せず、風向きや周囲の状況を確認して火の粉が飛散しないよう注意してください。また、使用後は火が完全に消えたことを確認し残り火を放置しないようお願いいたします。火の取り扱いには十分注意しましょう。

こぶしの湯 あつま イベントカレンダー 10月

日	月	火	水	木	金	土
				1 [2倍] レディース	2 [3倍]	3
4 ちびっこ	5 シルバー	6 [3倍] メンズ	7 高齢者券	8 レディース	9	10
11 ちびっこ	12 [3倍]	13 メンズ	14 高齢者券	15 [2倍] レディース	16 [3倍]	17
18 ちびっこ	19 シルバー	20 メンズ	21 高齢者券	22 [3倍] レディース	23 [2倍]	24
25 ちびっこ	26 風呂の日	27 メンズ	28 高齢者券	29 レディース	30 [2倍]	31

毎週日曜 ちびっこデー▷小学生はスタンプ2個
毎週月曜 シルバーデー▷65歳以上はポイント3倍
毎週火曜 メンズデー▷男性はスタンプ2個
毎週水曜 高齢者無料入浴券の日▷町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが890円→700円
毎週木曜 レディースデー▷女性はスタンプ2個
毎月26日 風呂の日▷町民は入浴無料(要身分証明書)
※対象外の方はポイント3倍、スタンプ2個
2と6のつく日▷ポイント3倍(風呂の日を除く)
5のつく日▷町交付の無料券利用でポイント5倍

※イベントは予告なく変更することがあります。

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126



防災のページ

総務課 情報防災グループ ☎27-2481

防災への取り組み

北海道地域防災マスター認定講習

胆振総合振興局が、室蘭市防災センターで7月4日に開催した「北海道地域防災マスター認定講習」に町民8人が参加し、北海道地域防災マスターに認定されました。

「北海道地域防災マスター」とは、地域の防災活動を担う中心的リーダーを育成する北海道の認定制度です。認定者は、平常時は防災知識の普及啓発を行い、災害時には避難支援や情報収集などの役割を担います。

なお、北海道地域防災マスターに認定された方には、胆振総合振興局が実施するフォローアップミーティングのほか、町が年に数回実施する厚真町防災マスターミーティングにご案内します。

胆振管内で北海道地域防災マスター認定講習がある場合は、町のホームページに掲載します。防災に興味のある方は、ぜひ受講してください。



地域防災マスター講習のようす



避難所運営ゲーム北海道版(Dolはぐ)

令和8年度厚真町防災図上訓練

町は、7月30日に自衛隊第7特科連隊、胆振総合振興局、消防署厚真支署等関係機関と連携し、風水害を想定した令和8年度防災図上訓練を実施しました。

訓練は、北海道に停滞前線が発生する中、日本海側を北上した台風による大雨という想定で実施しました。レベル3大雨警報、レベル4大雨危険警報、レベル5大雨特別警報および暴風警報に伴う停電への対応を講じました。

町災害対策本部および関係機関が「厚真町水害対応タイムライン」における実施内容を確認



対策内容を整理する町の各対策部

して、対応事項を整理すると共に、タイムラインのステージ3での模擬会議を実施して、風水害への対応を再確認しました。また、町防災アドバイザーの東北学院大学・定池准教授が、訓練の総括と今後の課題について講評しました。

町はこれからも各種訓練を通じて、災害対応の向上を図り、町民皆さんの安心・安全に努めていきます。



定池・町防災アドバイザーの講評



関係機関の参加

情報ひろば

町税・保険料 今月の納期

科目	国民健康保険料(第2期) 後期高齢者保険料(第2期)
納期	9月30日(水)

問い合わせ
住民課 町民生活グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

運転免許証 更新時講習

(10月)

苫小牧市民文化ホールで行っている
運転免許証更新時講習(優良)の日程
をお知らせします。その他の講習日
程(一般、違反、初回)については、
下記までお問い合わせください。

(10時30分～11時)

2日(金)、6日(火)、9日(金)、14日(水)
15日(木)、16日(金)、20日(火)、22日(木)
23日(金)、26日(月)、27日(火)、30日(金)

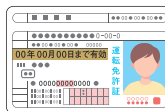
(13時30分～14時)

5日(月)、13日(火)、19日(月)

(一社) 苫小牧地区交通安全協会
☎0144-33-1458

まちの善意

社会福祉協議会への寄付



●**内容**
医療法人社団五稜会病院 札幌CBT&EAPセンターの中村亨センター長による講演「メンタルヘルスの基礎知識」自分

員が公平な第三者的な立場で皆
行政相談とは、国の行政機関
や特殊法人(JR、NTT、郵
便局など)に対し、行政相談委
員が公平な第三者的な立場で皆

■**相談員**
行政相談委員 當田昭則さん
■**問い合わせ**
役場総務課総務人事グループ
(☎27-2322)

●**日時**
10月31日(土) 13時30分～15
時30分
●**場所**
苫小牧市文化交流センター
(アイビー・プラザ) 2階 講
習室(苫小牧市本町1丁目6番
1号)

総務省では、行政相談制度に
ついて広く国民に理解してい
たために、9月および10月の
2カ月間を「行政相談月間」と
定め、全国一斉に各種行事を
実施します。

■**会場・日時**
①9月29日(火)、②10月27
日(火)
いずれも10時～12時▽総合福
祉センター、13時30分～15時30
分▽厚南会館

●**お問い合わせ**
北海道苫小牧保健所健康推進
課保健係(☎0144-77-9
935)

自身と身近な人の健康を守るた
めに「精神障がい者授産施
設等による授産製品の販売

次で日程で、特設行政相談所
を開設します。相談は無料で秘
密は守られます。悩みや苦情を
抱えている方は、ご相談くださ
い。

東胆振精神保健大会

東胆振精神保健協会は、次の
日程で令和8年度東胆振精神保
健大会を開催します。入場は無
料です。

新しい農業委員を 紹介します

町農業委員会事務局 ☎27-2409

任期満了に伴い新たな農業委員が決まりました。6月23日の
厚真町議会第2回定例会で議会の選任同意を経て、7月21日に
新任2人を含む14人が宮坂町長から任命を受けました。任期は
令和11年7月19日までの3年間です。
農業委員は、市町村に設置が義務付けられている行政委員会
で、農地法のうち関係法令に基づく許認可事務や農地などの最
適化の推進を重点に活動しています。



花いっぱいフェスタ

今年も「花いっぱいフェスタ」を開催しました。
自治会などから推薦があった花壇を紹介します。

厚真町コミュニティ運動推進協議会事務局(まちづくり推進課企画調整グループ ☎27-3179)



● 個人 ● 団体

花壇は、訪れる人の心を
和ませます。自宅や身近
な場所を花や緑で飾って
みませんか。

いきいきサポートサロンに参加しませんか？

いきいきサポートサロンは、65歳以上の皆さんの健康増進・介護予防・生きがい活動を行う場所です。
バスの待ち合いや、ちょっと寄って知人とお話したい時など、自由に利用できます。

月間予定表を見て、参加してみたい活動等がありましたら、お気軽にお越しください。趣味のサークルで利用を希望の方もご連絡ください。また、65歳以下の方もボランティアとして共に活動しませんか？人生の先輩から知恵と技術が学べます。

10月のよてい

月	火	水	木	金
			1	2
5	6	7	8	9
12	13	14	15	16
19	20	21	22	23
26	27	28	29	30

月・木

介護予防体操(10時～11時) ストレッチ、有酸素運動、脳トレ
担当：高橋/村上/山崎/菅/梶原

火

介護予防体操(10時～11時) 椅子ヨガなど
担当：板垣

水

趣味の活動(13時～15時)

金

ババカフェ(10時～15時) 高齢者の皆さん主催のカフェ

厚真町いきいきサポートサロン
京町34 ☎29-7535

開放時間▶月曜～金曜日 9時30分～17時
無料水分補給カフェコーナー▶月曜～木曜日 9時30分～15時



厚真高校3年
おおがき たから
大垣 尊良さん

滋賀県彦根市で開催された第79回全国高等学校陸上競技対校選手権大会の陸上競技で、厚真高校3年生の大垣尊良さんが男子の円盤投げと砲丸投げの2種目で自己新記録を更新して優勝し、2冠を達成する快挙を成し遂げました。砲丸投げでは、昨年に続き2連覇です。大会を終えて帰省した自宅を訪ね、話を聞きました。

“ 厚真から世界へ ”

身長180cm、体重130kg、握力75kg。呼び鈴を鳴らすと、日焼けした顔から白い歯をこぼして居間に案内してくれました。壁際の棚には、数々の賞状やメダル、トロフィーが飾られていました。今大会の実績です。円盤投げ初優勝、砲丸投げ2連覇は、もちろんですが、最も喜びを強調したのは最優秀選手賞の受賞でした。「出場した陸上競技選手の中で、日本で一番が認められた賞なので、素直にうれしいですね」と喜びました。個人戦のみならず、学校対抗の男子フィールド部門では厚真高校優勝にも貢献しました。

競技は2種目とも、予選開始は17時、決勝は19時でした。「コンディションは上々で、投てきの回数を重ねるたびに記録を更新する目標を立てて臨みました」。他の選手がアップしている中で正座して目を閉じ、イメージトレーニングをする黙想で自己を高めました。8月4日の円盤投げでは予選2投目で初の50m超え、決勝でも2投目で52m24と記録を更新して優勝。翌日の砲丸投げ決勝では、右上がりに飛距離を伸ばし、4投目で大会記録まで12cmに迫る18m62で優勝。「練習と経験が、自信につながりました」。

来春、投てき種目で国内トップクラスの九州共立大学に進学します。目標は、技術的な成長や筋肉の強化、経験値の向上で、世界レベルの競技者になるためのステップです。誰よりも厳しい練習を人一倍こなして大成する覚悟に一点の曇りもありません。「世界一を取ります」。歯切れの良い言葉に、町への感謝と自分への試練を込めました。

厚真で暮らす人、働く人、応援してくれる人、訪れる人・・・
みんな、みんな、**ATSUMA LOVERS**